

改修工事の契約・着工は交付決定日の後に行ってください。

【空き家の改修の概要】

申請者氏名	岐阜 太郎
空き家の売主	住所 岐阜市〇〇町〇〇〇-〇 氏名 鈴木 大和
空き家の所在地	岐阜市〇〇町〇丁目〇番地
建築年月日※1	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
改修工事の実施期間（予定）	交付決定の日後から〇〇年〇〇月〇〇日まで
改修工事の請負業者名等	名称 株式会社〇〇〇〇〇 住所 岐阜市〇〇町〇丁目〇番地 電話 058 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇 建設業許可番号 知事一般 第123456号

※1 昭和56年5月31日以前に着工された空き家については、事業実績報告書の提出時に耐震化計画書（様式第12号）の提出が必要となります。事前に耐震化計画書をご確認ください。

添付書類「補助対象経費等の内訳書」の金額を記入してください。

【補助対象経費】

総工事費	補助対象経費	補助対象外の費用
2,500千円	① 1,200千円	1,300千円

他の助成金等の交付を受ける場合は、交付決定額が分かる書類を添付してください。

【他の助成金等】

事業名	他の助成金等の額
〇〇補助金	200,000円
	円
合計	② 200,000円

【交付申請額】

算定方法	額	交付申請額
(補助対象経費①－他の助成金等の額の合計額②)の1/2	500千円※	いずれか少ない額 400千円
補助上限額	400千円	

※ 千円未満は、切り捨てる。